

# 渡辺 げんたろう

2021年12月6日、アメリカ政府は中国での人権問題を理由に、来年2月に開かれる北京オリンピックに外交団を派遣しない「外交的ボイコット」を行うと発表しました。

12月8日には、オーストラリア政府もボイコットを表明し、EU各国でも外交的ボイコット議論が活発化。日本国政府も、閣僚の派遣を見送る方向で検討し始めました。

町田市議会では、中国政府の人権侵害や領海侵犯に対し、日本国政府に毅然とした姿勢を求める意見書を私が作成し、**2021年3月に決議として国に提出**しています。

## ①【尖閣諸島の実効支配を確実にすることを求める意見書】

賛成 28 対反対 7 で可決。

中国による主権侵害に対しては、毅然とした態度と新たな対応が求められていると思っています。

## ②【中国政府に対して人権弾圧の改善を促し、日本国政府に対し必要な措置を講じることを求める意見書】

賛成 33 対反対 2 で可決。当時、日本と中国ではあまり報道されていませんでしたが、世界はこの事態を重く受け止め、北京オリンピックのボイコットや開催地変更を求める動きが出ています。

これら意見書を町田市議会から国へ提出したところ、「産経新聞」(7月16日、8月21日)や「虎ノ門ニュース」(6月10日)に取り上げられ、明治天皇の玄孫である竹田恒泰さんやジャーナリストの有本香さんから

**「この件に関しては地方議会の方がしっかりしている！」と報道**していただき、多くの自治体に波及して同様の意見書が全国各地から国に提出されることとなりました。



この意見書に対し、在日中国大使館の職員を名乗る方から「内政干渉だ！」との圧力とも思われる反応がありましたが、全国に先駆けて町田市議会から提出した意見書に追随する地方自治体は広がる一方であり、**覇権を強める中国に対する日本の外交や安全保障に一石を投じる**結果となりました。

町田市政は国や東京都の政策と密接に連携しており、国のあり方は町田市の公益にも直接・間接的に影響を及ぼします。私は市議会議員として、地域の身近な課題に向き合うと同時に、**常に広い視野で物事を捉え、町田市が先を見据えて一歩先んじた行動をとれるよう働きかけることが重要だ**と考えています。

今後とも、党利、党略、政局よりも、町田が良くなることを第一義に邁進してまいります。

日々の活動は「渡辺げんたろう ブログ」随時配信

【連絡先 E-mail】 gentaro\_watanabe@nifty.com



# 渡辺 げんたろう

**プロフィール** [昭和 48 年生まれ 町田市玉川学園在住] 玉川中央幼稚園 / 町田第五小 / 南大谷中  
都立町田高校 / 日本大学法学部法律学科卒 / 新光証券(現みずほ証券)勤務 家族：妻、娘(3 歳)  
平成 22 年 町田市議会初当選、現在 3 期目 町田市議会建設常任委員長、災害対策委員  
町田市消防団部長(団歴 28 年)、消防少年団副団長、町田エイサー琉 2 代目会長、神輿会「幸神睦」会員

## 3 期 12 年の確かな実績一部紹介

### 町田市の災害対応能力を飛躍的に向上！！

- ◎ アメリカ海軍厚木基地・横浜市・川崎市との**災害時応援協定締結**を実現！
- ◎ 都内で最も大きな**消防署の新設**を実現
- ◎ 町田市に「**防災安全部**」を**新設**
- ◎ 救急出動要請の多い中心市街地に都内初の「分駐所」を新設し、**救急隊到着時間を大幅に短縮**
- ◎ ストーマ(人工肛門)装具の災害備蓄を実現
- ◎ 多数傷病者発生時の市民病院体制強化
- ◎ 防災行政無線の不感地帯解消のため、全機種入れ替えを実現
- ◎ 大規模災害時における自衛隊との連携を強化
- ◎ 町田市民病院の「地域医療支援病院」承認実現

### 無駄・不正をなくし、市民本位の市政を促進

- ◎ 電力自由化による公共施設の電気料金削減をいち早く提言し、**年間 2 億 6, 400 万円削減**
- ◎ 街路灯・公園灯の LED 化工事を実現し、電気料金を**年間 1 億 5, 000 万円削減**  
⇒ 夜道が明るくなり、**刑法犯罪件数が激減！**
- ◎ 議員報酬の日割り支給決定
- ◎ 国保を圧迫する不正な外国人医療費にメス
- ◎ **生活保護の不正受給防止策を提言**



### 誰もが住みよいまちづくりを進める

- ◎ 「米海軍第 5 空母航空団」の岩国移転に尽力し、町田市の**ジェット機騒音ゼロ**を達成
- ◎ 玉川学園正門前**踏切の改良工事**を実現
- ◎ 小中学生の**医療費助成**(所得制限の撤廃) 実現
- ◎ 小中学校の教室・体育館**エアコン整備**を実現
- ◎ 通学路への**防犯カメラ設置**を実現
- ◎ 小学校**全学年の学童保育**を実現
- ◎ おむつ袋の配布場所を拡大
- ◎ 新たな財源「森林環境譲与税」の活用を促進
- ◎ 公共建築物の木造・木質化を提言
- ◎ 玉川学園コミュニティセンターの建替えに地域の意見を反映



### 愛着や誇りをもてるまちづくりを進める

- ◎ 親日国である**ブータン王国**へ町田市消防団が活用し終わった**消防自動車 2 台**を**寄贈**実現  
⇒ 小学校の**社会科副読本に掲載**されます
- ◎ 道路占用の特例制度を活用した規制緩和を提言し、町田駅周辺の新たな賑わいを創出
- ◎ 市民が自ら文化を発信する機会創出を「**まちだ〇ごと大作戦**」として事業化実現